

五十嵐ゆうこの米國小売業最新レポート

2020年12月04日

Black Friday and Cyber Monday Sales in 2020

未だ収まることのない新型コロナウイルスの感染者拡大で、カリフォルニア州南部のロスアンゼルス群は、感謝祭休暇明けの月曜日から再びのロックダウンに入りました。

レストランでは店外にパティオを設置し、そこでの飲食であれば許された営業も暫くの間はまた持ち帰りのみとなりました。



生き残るために店外の飲食スペースを設けている苦勞を知り、それさえもままならなくなるとは心が痛みます。

春に起きたロックダウン時と今回のロックダウンを比べると、スーパーマーケットではトイレットペーパーなどの紙類の不足はあるもの、食料品を大量に買い占める人々が少ない気がします。

ワクチンの接種が始まれば自粛も緩和されるので、備蓄は必要ないだろう という期待の表れかと思います。

メディアでは、ワクチン接種後のコロナ終息時に何処へ旅行しようか、楽観的で気の早いアメリカ人が、もう夢を見始めていると紹介しています。

コロナを抑える可能性が高いワクチンが成功したというニュースが報じられた時、すぐに何人かの人々は休暇の計画をし始めました。

航空券やホテルの検索エンジンアプリのスカイスキナーでは、ワクチン接種が始まる可能性のニュースが出た日に検索と予約の両方で検索が急増しました。

パンデミック中、旅行者は大都市を避けてキャンプやロードトリップを行う傾向がありましたが、ファイザー社のワクチン成功のニュースが報じられたとき、人々は大都市への航空券を検索し始め、そしてモデルナ社のワクチンのニュースが報じられた後には、さらに検案件数は増えました。

現在、未だ相当数の感染者と死者も出し、米国に暮らす全ての人にワクチンの接種が可能になるのは、2021年の春過ぎまでかかるかもしれないという予測にもかかわらず、一部の人々はすぐに次の休暇の計画を開始しています。

11月9日時点でアメリカ国内の旅行者が訪れたい都市のリストのほとんどが大都市で構成され、ニューヨーク、ロサンゼルス、マイアミがトップ3を占めました。

興味深いのは、実行可能な2つ目のワクチンのニュースが報じられると、なんと旅行者はさらにロンドンやミュンヘンなどの海外が、最も検索された目的地のトップ10に入りました。

米国で人が動くということは、その延長線上で関連する物も売れて行く事から、流通も活発になるという兆候です。

これはアフターコロナを見据えた動きに移行しつつある ということに繋がります。

さて、先日取材してきた 2020 年コロナ渦中の Black Friday の写真を少しご紹介いたします。

昨年まで Black Friday 当日のショッピングモールの駐車場はとても混んでいて、車を停める場所を探すだけでも最低 15 分はかかりましたが、すんなりと見つかったのは初めての経験でした。

Walmart を始めに多くの小売業では店内のキャパを 25% 以下に抑える制限を行うことを発表していたので大体の予測はついていましたが、外に並ぶ人も殆どいなかったのには正直寂しさを感じました。









店内の通路では例年通りの掘り出し物商品を並べていましたが、そこへ群がる人も殆どおらず静かな買い物風景で、今年の Black Friday Sale の 3 日間（金曜～日曜日）で実店舗を訪れた客数は 42.3%減少したそうです。

逆に小売業全体ではオンライン上で Black Friday のセール商品の購入の奨励と感謝祭休暇明けの月曜日に行われるオンラインでの特別割引セール Cyber Monday のプロモーションに力を入れていたようで、日曜日の朝からは数分ごとにスマートフォンのスクリーンには Special や Great Deal(お買い得)のお知らせが、私が登録しているあらゆる小売業のサイトから届きました。

最終的に Cyber Monday は一日だけで 108 億ドルを売り上げ、昨年より 15.1%の増加であると発表されました。

実は数日前からロボット掃除機をネットで探していたので、至るサイトからロボット掃除機の割引に関する宣伝が来て「結構、情報がばれているな。」と呆れてしまいました。

店舗だと後先見ずに『格安！』という宣伝に負けて衝動的に購入してしまうのですが、消費する側にとってオンラインの良いところは、じっくり口コミなども見比べてから決定できることです。

しかし売る側にとってはある意味マイナスかもしれませんね。

今回はあまりに多くの商品を比べすぎて、どれが良いのか私自身もわからなくなり Cyber Monday のセールが終わるぎりぎりまで迷ったあげくに、最後は主人に決めてもらいました。

その結果が写真のロボット掃除機君です。

スマホで遠隔操作も可能なので、これからは私が留守になっても、お部屋のフロアをくるくる回りながら綺麗にお掃除してくれている事を期待しています。

家族からは掃除までロボットに頼っていては余計に運動不足になるのでは？と懸念されましたが、その分を更にエクササイズに費やします！と一応約束しております。

